



工事施工技術発表会を開催しました

■2月19日(水)、長岡市中之島文化センター(文化ホール)において、長岡国道事務所工事安全対策協議会の「工事施工技術発表会」を開催しました。

管内で施工される工事の現場条件や施工環境はそれぞれ異なることから、各工事では現場の課題解決や施工性の向上、安全性の確保・向上を図るため、様々な創意工夫や新しい試み、安全対策等が取り組まれています。この発表会では、これら取り組みの好事例を受注者の皆さまから発表していただき、協議会員全体で共有することにより、技術力の向上や安全施工を推進する目的で開催しており、毎年1回、今回で26回目の開催となります。

■今回、事前に提出していただいた技術報文は全60編と、多数の寄稿があり、その中から他の模範となる優れた報文をあらかじめ選定して、7編を報文発表していただきました。

■今回発表された7編のうち5編は、現在、建設現場への普及が進んでいるICT(情報通信技術)や新技術活用の先進事例となっており、大型カルバート工事の3次元モデリングによる見える化、トンネル覆工コンクリートの画像計測技術による初期変状の点検、ICT土工と連携した土運搬の運行管理、法面工事のICTによる施工管理、パワーアシストスーツによる作業員の負担軽減など、多彩なメニューの新技術を現場に適用した事例が報告されました。また、このほか、現道交通に近接した構造物解体の安全施工、大型仮設器具を冬期間撤去せず越冬させて工期短縮を図るなど、現場の様々な取り組みが発表されました。

■発表された7編について、審査員5名の審査により、最優秀賞3編、優秀賞4編を決定して、表彰式を行いました。会場には152名の多くの方々にご来場いただき、参加者からのアンケートでは「非常に参考になった」という感想も多くいただいています。今後も受注者・発注者相互の技術力向上、現場の安全施工に資するための取り組みを継続的に実施していきます。

【総括保全対策官】

○最優秀賞

- ・法面工におけるICT技術の活用
- ・当現場におけるICT技術・新技術活用の取り組み
- ・高橋脚における工期短縮

町田建設株式会社
株式会社興和
株式会社大林組

○優秀賞

- ・周辺環境に配慮した施工方法の工夫
- ・カルバート工における施工について
- ・覆工コンクリート検査における画像計測の適用
- ・ICT技術全面活用による生産性向上と安全・円滑な土運搬について

丸高建設株式会社
伊米ヶ崎建設株式会社
三井住友建設株式会社
株式会社曙建設



報文発表



会場風景



受賞者記念撮影

○報文集のダウンロードはこちらから → <http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/514/6564/>

編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 計画課

TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

ちよーこく 検索

携帯版

スマホ版

